



## 心に灯をともし感謝の言葉「ありがとう」

今年も残りわずかとなり、吐く息の白さに冬の気配を感じる頃になりました。2学期は、運動会や校外学習などを通して、学習に向かう姿、友だちと力を合わせる姿、行事に挑戦する姿など、一人ひとりの成長がたくさん見られました。こうした毎日の積み重ねを支えているのは、子どもたち自身のがんばりはもちろんのこと、周りの人々との関わりの中で交わされる「言葉の力」でもあります。

特に、私が大切にしたいと思っている言葉は「ありがとう」です。

「ありがとう」は、自分の気持ちをそっと相手に届ける魔法の言葉です。言われた人の心をそっと温かくするだけでなく、言った自分自身の心にまで、ぽっと優しい灯りをともしてくれます。「消しゴムを拾ってくれてありがとう。」「一緒に考えてくれてありがとう。」そんな小さな「ありがとう」が学校のあちこちで聞こえると、子どもたち同士の距離がふわっと近づき、教室の空気まで温かく明るくなります。



12月は、一年を見つめ直す時間が多くなる月です。嬉しかったことや誰かに支えてもらったことを思い出し、もしまだ伝えられていない「ありがとう」があったら、ぜひ言葉にしてみるよう子どもたちに伝えたいと思います。その一言は、きっと相手の心を温め、同時に自分自身の心も豊かにしてくれるはずです。

寒さが深まるこれからの季節、子どもたちが交わす「ありがとう」の言葉が、学校中を温かく照らす薪のような存在になりますように。ご家庭でも、どうか日々の中の小さな「ありがとう」で心のぬくもりを分け合っていただければと思います。

今年も本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。どうぞ心温まる年末をお迎えください。

3学期から

## **重要** 欠席・遅刻の連絡方法を「すぐる」に変更します

2026年1月8日(木)3学期初日の欠席・遅刻分より、保護者連絡ツール「すぐる」を使っての欠席・遅刻連絡に変更いたします。

現在利用している Google フォームによる欠席・遅刻連絡は、2025年12月24日(水)2学期最終日の欠席・遅刻分までとなります。12月25日(木)以降は利用できなくなりますので、ご注意ください。

現在使用している「すぐる」アプリに、12月26日より「欠席・遅刻連絡」のアイコンが表示されるため、保護者の皆様による追加設定等は不要です。詳細については、12月下旬にお知らせいたしますので、ご確認ください。

## 学校教育目標

人とのかかわりを大切にし ささえあえる子どもを育てる  
～チーム新林～  
伝え合い 認め合い 高め合い





## 重要

### 転校の可能性があれば すぐにお知らせください

来年度の準備が始まっており、4月の新学年のスタートに向けて正確な児童数の把握を行っているところです。児童数によって、来年度の学級数や教室配置が変わる可能性があります。

**これから3月までに、または4月から、転居等で他の学校へ転出する可能性が生じましたら、すぐに担任までお知らせください。確定していなくても結構です。また、ご近所に転入学を予定されているお子さんの情報をお持ちの方も、早めに担任までお知らせください。ご協力をお願いいたします。**

### 個人面談が始まっています

11月は授業参観・懇談会にお越しいただきありがとうございました。今月は個人面談があります。短い時間ではありますが、有意義な時間となりますよう、ご協力をお願いいたします。

面談ではお子様の2学期の学習や生活についてお話しますので、通知表の2学期所見欄は記載いたしません。今後ともご家庭と学校で連携を図りながら、子ども達の成長につなげていきたいと思っております。

### 通知表の渡し方

2学期はA4サイズのものをお渡しします。2学期のものは、1学期にお渡ししたものに挟んで保管してください。通知表は学校へは戻さず、ご家庭で保管してください。

### 職員の紹介

育児休業を取得していた2年1組担任 教諭  
が、11月26日より復帰しました。

### 1月の主な予定

- 5日(月) 給食費引き落とし日(11月分4500円)
- 8日(木) 3学期始業式(全学年3時間授業)  
テストメール配信③
- 9日(金) 全学年3時間授業
- 13日(火) 給食開始(全学年4時間授業)
- 28日(水) 新入学児童保護者説明会
- 30日(金) 研究会のため全学年短縮4時間授業

※行事予定については、変更になる場合があります  
ことをご了承ください。

## 12月行事予定

1	月	6年鎌倉見学 給食費引き落とし日(10月分4500円)
2	火	3年生市内巡り
3	水	個人面談① 図書 しんばやしランド
4	木	個人面談② しんばやしランド
5	金	委員会活動⑧ 第3回学校運営協議会 図書 ICT
6	土	校庭開放 AM
7	日	
8	月	2年生図書館見学 しんばやしランド
9	火	個人面談③ SC しんばやしランド
10	水	個人面談④ 図書 しんばやしランド
11	木	個人面談⑤ しんばやしランド
12	金	クラブ活動⑦(4年見学) 図書 ICT SC
13	土	
14	日	
15	月	しんばやしランド
16	火	FLT しんばやしランド
17	水	2-1・2-2遠足(ズーラシア) FLT 図書 しんばやしランド
18	木	FLT
19	金	FLT 図書 ICT SC
20	土	校庭開放 AM
21	日	
22	月	給食終了 FLT
23	火	FLT SC
24	水	2学期終業式 図書
25	木	冬季休業開始(～1月7日)
26	金	
27	土	
28	日	学校業務停止日(～1月4日)
29	月	
30	火	
31	水	



ICT・・・ICT支援員  
 SC・・・スクールカウンセラー(金・第2/4火)  
 図書・・・学校図書館専門員(水・金)  
 FLT・・・外国語講師 Foreign Language Teacher  
 しんばやしランド・・・放課後子ども教室

# 11・12月の活動より

芸術鑑賞教室

6年生 音楽会



オートクチュール・サクソプレイヤーズ

合唱と合奏で美しいハーモニーを奏めました

3年生 社会科見学 市内めぐり

6年 鎌倉めぐり



湘南藤沢地方卸売市場にて

源氏山公園にて お弁当タイム

## 人権週間（12月4日～12月10日） ～「誰か」のことじゃない～

人は誰もが「その人らしく幸せに生きていくことができる権利」人権をもっています。私たち一人ひとりが様々な人権問題を、自分以外の「誰か」のことではなく、自分のこととして捉え、互いの人権を尊重し合う大切さについて認識を深めることが大切です。

相手の気持ちを考えることをいつも心がけるように、学校では粘り強く指導し続けています。子どもたちの健やかな成長のため、これからも家庭・地域・学校皆で手を取り合っていきたいと思えます。ご家庭でもリーフレットを活用しながら、お子様と一緒にぜひ話し合ってみてください。

### 「子どもの権利条約」リーフレットについて



世界のすべての子どもの幸せを願って作られた「子どもの権利条約」を広く周知するために、藤沢市教育委員会では学校にかかわることを中心にした条文を取りあげる形で、小学校低学年向けと高学年向けにリーフレットを作成し、毎年1年生と4年生に配布しています。また、藤沢市教育委員会のホームページにも掲載しており、いつでも閲覧することができます。2次元コードを読み込んでいただき、ぜひお子様と一緒に子どもの権利についてご確認ください。



# おおだこ通信

令和7年 12月  
藤沢警察署  
生活安全課防犯少年係  
スクールサポーター

～からかわれたり、いじめられるのは悲しいもの～



お友<sup>ともだち</sup>達が面白<sup>おもしろい</sup>ことをしたり、失敗<sup>しつぱい</sup>したりすると、つい笑<sup>わら</sup>っちゃったり、からかってしまうことはありませんか？

そんなとき、お友<sup>ともだち</sup>達の様<sup>よう</sup>子をよ<sup>よ</sup>く見てくだ<sup>くだ</sup>さい。悲<sup>かな</sup>しそうだ<sup>だ</sup>ったり、もうや<sup>や</sup>めてとサイン<sup>サイン</sup>を出<sup>だ</sup>しています。笑<sup>わら</sup>っているようでも我慢<sup>まんま</sup>して、歯<sup>は</sup>を食<sup>く</sup>いしば<sup>しば</sup>っているかもしれ<sup>し</sup>ません。相手<sup>あいて</sup>の気<sup>き</sup>持<sup>も</sup>ちを思<sup>おも</sup>いや<sup>や</sup>るの

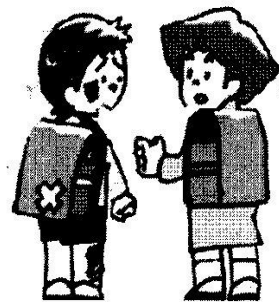
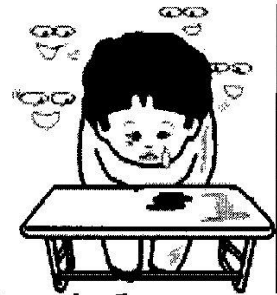
は、簡<sup>かん</sup>単<sup>たん</sup>ではな<sup>な</sup>い<sup>い</sup>です<sup>す</sup>ね。

悪<sup>わる</sup>いと思<sup>おも</sup>ったら、「ごめ<sup>ごめ</sup>んね、笑<sup>わら</sup>っちゃ<sup>ちゃ</sup>って」と謝<sup>あや</sup>ま<sup>ま</sup>し<sup>し</sup>よう。

毎<sup>まい</sup>日<sup>にち</sup>の生<sup>せい</sup>活<sup>かつ</sup>の中<sup>なか</sup>で、人<sup>ひと</sup>を思<sup>おも</sup>いや<sup>や</sup>つて相<sup>あ</sup>手<sup>て</sup>を傷<sup>き</sup>つ<sup>つ</sup>けるこ<sup>こ</sup>とがな<sup>な</sup>い<sup>い</sup>よう<sup>よう</sup>に<sup>に</sup>し<sup>し</sup>てい<sup>い</sup>き<sup>き</sup>ま<sup>ま</sup>し<sup>し</sup>よう。

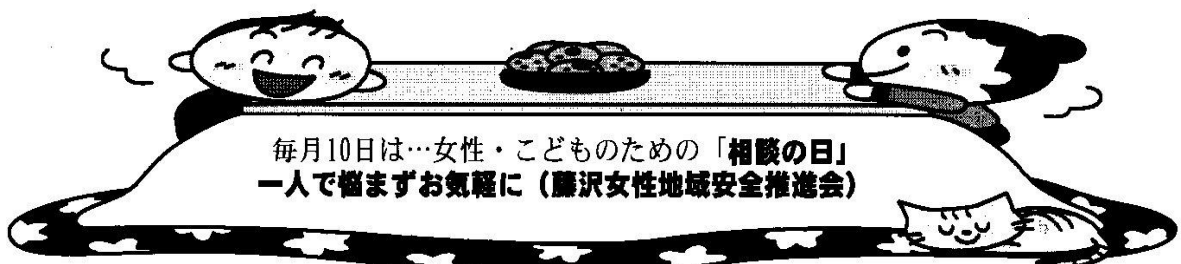
また、い<sup>い</sup>じ<sup>じ</sup>め<sup>め</sup>ら<sup>ら</sup>れ<sup>れ</sup>て<sup>て</sup>い<sup>い</sup>る<sup>る</sup>人<sup>ひと</sup>や<sup>や</sup>い<sup>い</sup>じ<sup>じ</sup>め<sup>め</sup>て<sup>て</sup>い<sup>い</sup>る<sup>る</sup>人<sup>ひと</sup>を<sup>を</sup>見<sup>み</sup>て、ど<sup>ど</sup>う<sup>う</sup>し<sup>し</sup>よう<sup>う</sup>！<sup>！</sup>と思<sup>おも</sup>つた<sup>た</sup>こ<sup>こ</sup>と<sup>と</sup>は<sup>は</sup>あ<sup>あ</sup>り<sup>り</sup>ま<sup>ま</sup>せ<sup>せ</sup>ん<sup>ん</sup>か<sup>か</sup>？

い<sup>い</sup>じ<sup>じ</sup>め<sup>め</sup>て<sup>て</sup>い<sup>い</sup>る<sup>る</sup>人<sup>ひと</sup>が<sup>が</sup>怖<sup>こ</sup>い<sup>い</sup>か<sup>か</sup>ら<sup>ら</sup>と<sup>と</sup>い<sup>い</sup>つ<sup>つ</sup>て、一<sup>いっ</sup>緒<sup>しょ</sup>に<sup>に</sup>い<sup>い</sup>じ<sup>じ</sup>め<sup>め</sup>た<sup>た</sup>り、見<sup>み</sup>て<sup>て</sup>見<sup>み</sup>ぬ<sup>ぬ</sup>ふ<sup>ふ</sup>り<sup>り</sup>は<sup>は</sup>い<sup>い</sup>け<sup>け</sup>ま<sup>ま</sup>せ<sup>せ</sup>ん。い<sup>い</sup>じ<sup>じ</sup>め<sup>め</sup>を受<sup>う</sup>け<sup>け</sup>て<sup>て</sup>い<sup>い</sup>る<sup>る</sup>人<sup>ひと</sup>は、大<sup>だい</sup>変<sup>へん</sup>つ<sup>つ</sup>ら<sup>ら</sup>く、悲<sup>かな</sup>しい<sup>い</sup>思<sup>おも</sup>い<sup>い</sup>を<sup>を</sup>し<sup>し</sup>て<sup>て</sup>い<sup>い</sup>ま<sup>ま</sup>す。



みんな<sup>みんな</sup>で考<sup>かん</sup>え<sup>え</sup>て<sup>て</sup>み<sup>み</sup>て<sup>て</sup>くだ<sup>くだ</sup>さい

- もし「い<sup>い</sup>じ<sup>じ</sup>め<sup>め</sup>」ら<sup>ら</sup>れ<sup>れ</sup>て<sup>て</sup>い<sup>い</sup>る<sup>る</sup>の<sup>の</sup>が<sup>が</sup>自<sup>じ</sup>分<sup>ぶん</sup>だ<sup>だ</sup>つ<sup>つ</sup>たら<sup>ら</sup>？
- だ<sup>だ</sup>れ<sup>れ</sup>か<sup>か</sup>が「い<sup>い</sup>じ<sup>じ</sup>め<sup>め</sup>」ら<sup>ら</sup>れ<sup>れ</sup>て<sup>て</sup>い<sup>い</sup>る<sup>る</sup>の<sup>の</sup>を<sup>を</sup>見<sup>み</sup>つ<sup>つ</sup>け<sup>け</sup>たら<sup>ら</sup>、あ<sup>あ</sup>な<sup>な</sup>た<sup>た</sup>は<sup>は</sup>ど<sup>ど</sup>う<sup>う</sup>す<sup>す</sup>る<sup>る</sup>？
- 「い<sup>い</sup>じ<sup>じ</sup>め<sup>め</sup>」を<sup>を</sup>な<sup>な</sup>く<sup>く</sup>す<sup>す</sup>た<sup>た</sup>め<sup>め</sup>に、先<sup>せん</sup>生<sup>せい</sup>や<sup>や</sup>ク<sup>く</sup>ラ<sup>ら</sup>ス<sup>す</sup>の<sup>の</sup>み<sup>み</sup>ん<sup>ん</sup>な<sup>な</sup>は<sup>は</sup>ど<sup>ど</sup>う<sup>う</sup>し<sup>し</sup>たら<sup>ら</sup>よ<sup>よ</sup>い<sup>い</sup>で<sup>で</sup>す<sup>す</sup>か<sup>か</sup>？



毎月10日は…女性・こどものための「相談の日」  
一人で悩まずお気軽に（藤沢女性地域安全推進会）